

せとうちちょう 議会だより

第150号

平成 25 年 8 月発行

発行／鹿児島県瀬戸内町議会 編集／議会報編集委員会 〒894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地



～奄美群島市町村議会議員大会が天城町にて開催されました～



インターネット中継始まる

南部 3 町村（大和村、宇検村、瀬戸内町）
提出
議題の提案理由説明を行なう林 健二議員

こんなことを決めました

第2回（6月）定例会は、6月18日～20日までの3日間の日程で開かれ、補正予算4件、契約1件、条例3件、専決2件、その他2件の計12件の議案を審議し可決しました。

また、今定例会よりインターネット中継を開始し、議案審議や一般質問等、本会議の様子がライブ配信されるようになりました。

（主な議案等の要旨は次のとおりです。）

一般会計補正予算 （第1号）

請阿室地区に堆肥舎施設を建設

特定離島ふるさとおこし推進事業費（加計呂麻島、請島、与路島の3島が対象）として、1億9552万円。

主な内容は、加計呂麻地区にゴミ収集車（パッカー車）及び深ダンフ各1台ずつの1406万円、共同利用農業施設として格納庫（瀬相地区）、ヒールハウス（伊子茂、勢里、諸鈍地区）、農業機械購入等7139万6千円、農道整備（池地、与路、諸鈍、生間地区）3490万円、畜産振興施設整備として堆肥舎、タイヤシヨベル購入（請阿室地区）1786万2千円、観光物産宣伝対策301万円、環

境保全対策としてデイゴ害

虫駆除395万7千円、人材育成202万6千円、港湾施設整備（加計呂麻地区）2100万円、道路環境整備（三浦、俵、西阿室、安脚場、野見山、池地、薩川、嘉入、勝能地区）2245万円などです。

また、アンテナショップ（鹿児島市天文館納屋通り）に6月8日オープン）運営費として609万8千円、緊急雇用事業1222万8千円、鳥獣被害防止対策4035万8千円、森林機能再生促進委託料6270万円、各小中学校における特別支援員賃金1306万8千円、自然環境持続保全策定委託料791万1千円、海洋動物・文化財調査委託料1138万9千円など。総額3億8713万7千円を追加しました。

希少野生動植物の保護に関する条例の制定

「奄美・琉球」の世界自然遺産登録に向けて、大島本島内の他市町村との連携を図り統一した保護条件を満たすために制定するもので、本町に生息する野生動物が、世界的に貴重な財産であるとともに、生態系の重要な構成要素であることから、町内に生息・生育する希少な野生動植物の保護を図り、後世に継承していくことを目的とし、10月1日より施行するものです。



高知山展望台より大島海峡・加計呂麻島を望む

加計呂麻港（瀬武地区）改修工事（2工区）請負変更契約

主な変更は、防波堤（基礎工）3m増、床掘工・土砂運搬工・揚土工・残土処理工それぞれ859㎡の増に伴うもので、変更後の請負金額は390万3950円増の9872万円となりました。

（契約相手 株町田建設）

町災害対策本部設置条例の一部改正及び町防災会議設置条例の一部改正

両条例とも災害対策基本法の改正に伴い、町条例も改正するものです。

一般質問

第2回（6月）定例会では、8名の議員が町政全般に亘り、質問・提言等を行ない議論を交わしました。一部を要約して、紹介いたします。

なお、一般質問の詳細については町立図書館にて「会議録」をご覧ください。



林 健二議員

議員 災害に強いまちづくりについて

1. 町道西阿室～瀬相線及び林道西阿室～嘉入線、町道嘉入～阿多地線の県道昇格について

2. 空き家等適正管理に関する条例制定の必要性について

町長 1. 県道昇格は登記率100%という条件をクリアする必要があり当面は難しいと思われませんが、災害に強い道づくりを努めます。

2. 本町においても、先日の市街地自治会活性化懇話会の中で問題提起されて

おりますので、先例地の和泊町を調査し、検討して参りたいと思います。

議員 観光振興について

日本ナショナルトラスト協会が古志地区で寄付金を募っていますが、同協会の今後の活動計画等の件で、町と協議があったのかお尋ねします。

町長 本年2月6日にトラストキャンペーンの趣旨説明を受け、4月8日に今後の予定等について協議を行っております。

議員 船舶交通の利便性向上について

フェリーかけるまの車輛航送料(軽自動車)の割引を制度を、特定離島(るさど)おこし推進事業を活用して、パイロット事業(試験事業)を行うべきと考えますが、町長

のご見解を求めます。

町長 割引制度の導入については、鹿児島県の離島航路補助を受けて運航している関係上、困難であると考えております。

議員 情報通信の整備・活用について

古仁屋市街地の光ファイバー化について、今後の具体的計画をお聞かせ下さい。

町長 市街地の光回線化については、NTT西日本と整備時期について調整中でありますので、関係機関と協議を進めて参ります。

議員 農商工連携について

本町でも農商工連携による、6次産業化のビジネスモデルの構築が考えられないか、町長の見解を求めます。

町長 先日鹿児島市にオープンしたアンテナショップを活用し販路開拓を行いながら、瀬相地区に整備計画中の直売所を設置し、ビジネスモデルの構築が図られるように努めます。

議員 少子化対策について

天城町が行っている「少子化対策児童養育助成事業」を参考に、本町においても保育料の助成をする考えが無いかお尋ねします。

町長 天城町が行っている「少子化対策児童養育助成事業」については、本町で実施可能なか調査研究したいと思えます。

※その他の質問
◇フェイスブックを活用した行政情報の発信の必要性について



中村義隆議員

議員 **子育て福祉について**

3つのワクチン（ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん）の定期接種化について伺います。

町長 3ワクチンにつきましては、従来の任意接種から定期接種化に向けた時限措置として、平成23年度から平成24年度の2カ年間に限りワクチン接種緊急促進臨時交付金により助成を受け、本町も無料接種を実施してきたところですが、予防接種法の改正に伴い、平成25年度から定期接種の対象として追加され、全額公

費負担により予防接種が受診できることになりました。

議員 **交流・経済の活性化について**

公認グラウンドゴルフ場の建設の計画はないでしょうか伺います。



グラウンドゴルフ場整備計画を進めている旧海中センター跡地

町長 公認グラウンドゴルフ場の整備につきましては、現在、多目的レクリエーション施設として、私有地旧海中センター跡地を借用しての整備計画を進めているところであり、この整備の中でグラウンドゴルフも出

来るような施設にしたいと考えておりますが、公認コースとしての設定につきましては、今後検討していきたいと思えます。

議員 **藻場再生について**

龍郷漁業集落ではミネラル成分を含むブロックを使った藻場再生事業を実施しているようですが、このようなブロックなども利用して実験してみたらどうでしょうか。

町長 瀬戸内漁協においても、4月に組合員からの要望で藻場ブロック30個と母藻基盤4個を購入し、加計呂麻島海域に設置して成育状況等を観察しておりますので、今後、成育状況等を確認しながら、藻場の再生に向けて取り組んで参りたいと思えます。

議員 **教育行政について**

学校の教室の天井や体育館の照明器具などの老朽化対策が急務と思いますが、本町の方針・計画を伺います。

町長 教室の天井につきましては、安全点検を実施し



元井直志議員

ており、異常個所は張替え等により、その都度修繕しているところであります。落下の恐れのある照明器具や内・外装材などの非構造部材等につきましては、平成25年度において教室も含め安全点検を実施していきたいと思えます。

また、「嘉徳の滝」については、嘉徳川の上流にあるが、取付道路の可能性、別ルートの可能性はどうかお聞きしたい。

議員 **嘉徳海岸の砂と嘉徳の滝について**
先の議会で質問した嘉徳海岸の砂が異常な減り方をしている件についての回答は県側と調査協議するということでしたが、どうなったかお聞きしたい。

町長 嘉徳海岸の砂の減少につきましては、町管理の準用河川嘉徳川が波浪等の影響により河口が閉塞し、陸側へ河道が変動したために浸食が進行しているものと思われま。しばらく様子を見ながら、その後も浸

食が続く状況でしたら、堆積している砂を浸食されている箇所へ移動する等の対策を行わなければならないと考えております。

嘉徳川の上流にある滝「ウシヌトリゴモリ」へは、川の中を歩いていくルートと、山道から行くルートがあります。取付道路の整備については、本年度から取り組み予定の国立公園の指定の中の保護地域設定結果を待って、整備計画を立てていきたいと考えています。

町長 阿木名小中学校体育館につきましては、老朽化及び機能向上の観点から、改築を考えていますが、優先順位は高いものであり、現在策定中の瀬戸内町長期振興計画（後期）の実施計画に記載できるように調整中であります。



建て替えが急がれる
阿木名小中学校体育館

については回答がありません。この件についての回答をいただきたい。

町長 「阿鉄湾に車イスで小型ヨットのところまで行き、乗り降りできる棧橋を造っていただきたい」との件につきましては調査・

検討の結果、棧橋の建設に多額の事業予算が必要であり、又、阿鉄湾域は古仁屋港湾区域外である為、補助事業の導入はできません。

現在、近隣の油井地区に整備されている浮棧橋は潮の干満に影響なく車イスの利用に適する施設であると思っております。この施設をご活用いただければと考えております。

その他の質問

★放課後の児童対応について

★瀬戸内町のグラウンドゴルフ場設置について

の早期事業化へ向けた県への取り組みを伺います。

町長 町からの要望書は、県へ提出してあります。県は、現事業を早期完成を進め、その後、進めて行くとの事です。

議員 少子高齢化対策について

1. 本町の人口減少を止める目的で出産祝金を支給しますが、この要綱と支給実績を伺います。

議員 阿木名小中学校体育館の建て替えについて

先の議会で優先順位によって処理するという回答をいただいておりますが、スバリ阿木名小中学校体育館の優先順位はどの位でしょうか。

議員 NPO法人セイラビリティ奄美の陳情について

陳情案件4件中3件については回答をいただいているが、「阿鉄湾に車イスで小型ヨットのところまで行き、乗り降りできる棧橋を造っていただきたい」という事



渡島芳臣議員

議員 環境整備について

1. 網野子トンネル開通に伴い網野子集落の環境整

備、美化活動の整備計画を伺います。

町長 集落の要望を受け調査し、実施に向け検討します。美化活動も整備へ向け取り組んでいきたい。

議員 2. 県道安脚場〜実久線未改良地区(勝能集落)

町長 子供の健やかな成長を願う目的で実施し、祝金は第1子が3万円、第2子が5万円、第3子以降10万円、町商工会の商品券を贈る事になっていきます。

議員 2. 高齢者が元気になるため高年齢者元気度アップポイント事業の

内容及びポイント対象活動を伺います。

町長 高齢者の健康づくりやボランティア等社会への参加活動を促進し、健康維持や介護予防を図る目的で実施しております。

ポイント対象活動は、各種予防教室や特定健診・長寿健診・老人クラブが主催する事業等でポイント付与しています。

議員 **観光振興について**

網野子峠周辺をアマミノクロウサギ等を始めとする野生生物がいつでも見られる自然観察の森として観光の名所になるように整備できないか伺います。

町長 網野子峠周辺の地域は、希少動植物の観察地として利便性が良く、魅力あ

る地域だと思っています。

奄美・琉球の世界自然遺産登録に併せて、環境省や鹿児島県をはじめとする関係機関団体の今後の協議により、中核施設として場所等の選定が行われ整備されるものと思います。

議員 **くづくりについて**

地域提案型事業補助金の要綱及び事業内容を伺います。

町長 住民参画と協働により、安心して住み続けることができる町づくりを推進する為に取り組む事業に対する補助金を交付します。事業内容は、

1. 集落の美化緑化活動。
2. 高齢者、生活弱者、独居世帯等の見守り・支え合い活動。
3. 子育て支援。

4. 文化芸能遺産保存伝承。
5. 地域産業活性化支援等となっております。



池田啓一議員

議員 **くづくりについて**

1. 職員採用時の規則等についてお示し下さい。

町長 「瀬戸内町職員の任用に関する規則」で定められています。採用方法としては、競争試験または選考による採用があります。

議員 2.「職員の意識改革を促すとともに、住民サー

ビスの充実と質の向上を図る。」基本です。具体的にどのような事を行っているのか伺います。また、今後の取り組みをお聞かせ下さい。

町長 職員の意識改革等の取組については、「瀬戸内町職員研修規程」に基づいて実施しております。研修の種類は、職場外研修、自主研修があります。今後も住民の期待にこたえるため、公務員として資質の向上と能力の開発に努めるため研修会等を実施して参ります。

議員 **FMせとうちについて**

「コミュニティFM放送を開局し一年が過ぎ台風の季節となりました。難聴地域の施策として、防災（高性

能）ラジオの配布と承知していますが、現状と計画を伺います。

町長 コミュニティFMラジオ放送の難聴対策は、遅れているのが現状でありますが、嘉入、須子茂、阿多地、西阿室、徳浜集落の各世帯に受信感度の高い防災ラジオの取り付けを致しました。平成25年度中に他の難聴地域についても防災ラジオの取り付けを行っていきたいと考えております。



開局1周年を迎えたFMせとうち局

議員 **産業の活性化について**

・漁業について
漁民の現状はご承知だと

思います。現状を打開し健全な経営を図るための支援策をお聞かせ下さい。

町長 持続可能な強い漁業経営体を確保・育成することが最重要であり、「漁場の生産力の向上」や「創意工夫を活かした取り組み」等を推進して、より生産性の高い安定した水産業の振興策を図って参ります。

また、6次産業化等を通じ漁業者の所得向上が図られるよう漁協と連携を深めて参ります。

議員

・農業について
①ハーベスター導入事業の内容を伺います。
②「瀬相に直売所が欲しい」との声がありました。その後を伺います。

町長 ①平成25年度特定離島ふるさとおこし推進事業

共同利用農業施設整備で導入する予定です。

今回の事業導入により、栽培農家の意欲の向上はもちろん栽培面積の維持・拡大が図られるものと思われ



岡田弘通議員

議員

一次産業の振興について
1. 本町の面積は約88%が山林原野である。これを有効活用して、畜産振興に放牧地の整備と果樹栽培としての整備をすべきと思うが、町長の考えを伺います。

町長 節子地区の町有地を利用して放牧地を整備する

②現在、設置場所の確保と運営方法の在り方等を精査し、検討しているところであり

その他の質問

◆観光業について

予定です。また、本町の財産である山林の有効活用を図るため、新規に果樹園の開設はできないか、関係機関と協議中であります。

議員

2. パッションフルーツ・カボチャ・花き栽培を更に奨励すべきと思うが、今後の方策について伺います。

町長 パッションフルーツは、施設整備を推進するため各種補助事業を導入し、栽培面積の拡大と所得向上に努めます。

カボチャは、土地利用型農業として定着しており、農協共販率も高く、今後も栽培技術検討会等を定期的に開催し、面積の維持に努めて参ります。

花きは、請島を主に平張施設での栽培が定着しており、今後は、品種の選定や適期防除の徹底による品質向上を図り、農家所得の確保に努めます。

議員

3. 畜産農家と漁業者は、近年の物価・ガソリン等の高騰により、経営は非常に圧迫されており、飼料費・燃料費の助成と請与路及び加計呂麻からの畜産の輸送費の助成は考えられないか伺います。

町長 畜産農家への飼料費の助成は、検討中でありませんが、まず、飼料畑の面積拡大を推進し、経営改善を

図ります。この様な問題等を解決するためにも、早期に放牧地を整備したいと考えています。

漁業については、魚価の低迷、漁獲量や水揚げ高の減少、特に燃料の高騰により非常に厳しい状況であり、深刻な課題となっております。直接的な燃料の助成は、多くの課題がありますが、他の助成等ができないものか、漁協と協議を行いたいと考えています。



厳しい経営状況が続く漁業者
～古仁屋漁港港内にて～

議員

定住促進対策について

規則・要綱等により種々の施策を行なっているが、これを制度化し充実を図るには条例化すべきである。

次期奄振の振興開発の基本方針においても、定住促進の方策の展開を図る必要があるとして、延長・内容充実に取り組んでいる。25年度中に条例を制定することであるが、取り組み状況について伺います。

町長 定住促進対策条例制定につきましては、その内容は多岐にわたるものでありますので、瀬戸内町出産祝金支給要綱及び定住促進住宅の設置及び管理に関する要綱と合わせて、すでに実施している自治体の条例等を総合的に検討しているところであり、本年度中の制定に向けて準備を進めて参ります。



向野 忍 議員

議員 地元経済活性化と市街地商業活性化について

1. 本町は消費流出が顕著である。2012年度の県消費者購買動向調査によると旧名瀬市への買物流入率43・8%であり、2009年度に比べ22・1ポイント増である。

一方、地元購買率が、2009年度61・7%が2012年度には35・2%で、26・5ポイント減となっている。この現状について町長の見解を伺います。

2. 市街地商店街の利用状況調査等を行い、活性化に向けた施策を講ずるべきと思

うが町長の見解を伺います。

町長 1. 消費流出については、本町の商店街に多大な影響が生じていると考えられます。その対策として、平成20年度から商工会のプレミアム商品券に対して、プレミアム分（10%）補助金を支出し、本町商店街での消費の増額が図られているものと考えます。

国や県の制度を検討し関係機関と協議して消費流出対策に努めたいと考えております。

2. 市街地商店街の活性化に向けた施策は、様々な



活性化が叫ばれて久しい古仁屋市街地商店街

施策を関係機関と協議し、国や県の制度を精査しながら調査検討したいと考えております。

議員 次期奄振と産業振興について

次期奄振において、沖縄と比べて割高な航空運賃及び農産物等の輸送コストについて交付金を活用し軽減を図るとされている。

1. 農産物等については、品目限定の方向ではあるが、他地域と勝負できる本町の戦略品目を確立すべきと思

うが町長の見解を伺います。
2. 生産から販売までの一元的な組織体制を整えるべきと思うが町長の見解を伺います。

町長 1. 本町の重点品目について、担い手農家を中心に支援し、他地域と比較しても劣らない農産物の振

興を図りたいと考えています。

また、今回実施する奄美群島農産物輸送コスト支援パイロット事業の試行結果を把握し、輸送コスト軽減等の対応を検討したいと考えています。

2. 一元的な組織体制を構築することは、重要であり急務だと認識しています。農林水産物を活用した加工品、特産品の開発に力を入れたいと考えております。

また、観光・加工・直販所等を兼ねた施設の整備を検討したいと考えています。

その他の質問

●加計呂麻島展示・体験交流館整備事業について（建物本体整備、管理運営、体験メニュー等の進捗状況等）

●「都市再生整備計画」策定について（目的、内容、スケジュール等）



鎌田愛人議員

議員 自衛隊の誘致・拡充について

先般行った海上自衛隊拡充・陸上自衛隊の誘致に関する要望活動の成果と今後の展開を伺います。

町長 防衛大臣政務官から

「検討したい」という前向きな感触を得ることができ、必要性への理解が示されたことが大きな成果であります。

今後の展開は自衛隊OBを招聘した勉強会の開催を実施します。

議員 都市再生整備計画について

今後の展開について伺い

ます。

町長 本年7月に商工会など各種団体等との意見交換及び計画策定作業部会を実施し、まちづくりの目標とその実現に向けた整備方針及び事業内容を検討します。

議員 加計呂麻島の振興対策について

①瀬相港へ農産物等の直売所と船舶の待合所を集約した施設を整備（場所の移転）すべきと思うが見解を伺います。

②奄美シーカヤック大会のインターネットによる申し込み方法について、参加者の立場に立った方法へと見直すべきでは。

町長

①農産物の直売所については、設置場所の確保と運営方法の在り方等を精査し検討しているところで

あります。

船舶の待合所については、今年度で供用開始後34年が経過しておりますが、現時点においては「船舶の待合所」としての機能に不足はないものと考えております。

議員・意見 施設を集約することのメリットとして、建設費を抑えられる、集客効果、経費節減、購買力の向上につながるのではないかと

まちづくりの観光課長

②シーカヤック大会の申し込み方法については、課にもいろいろ意見、苦情もありますので、反省会において検討し、前向きに変える点があれば変えて行きたい。

議員 町役場の雇用問題

瀬戸内町職員の任用に関

する規則（選考により採用できる職）について

副町長 職員の任用に関する規則は、昭和63年にできしており、当時、正規の試験は30歳までという事で、技術を要する方（技労職）等、年齢が上回った人を救済する形で、この規則は出来たものと理解しています。

議員・意見 規則18条(2)

には専門的知識を必要とし、採用補充が困難と認められる職。とする一方、(5)は単純な労務で町長が必要と認める職。とある、あまりにも幅が広すぎます。

多くの方が公務員を目指している中で、採用・雇用にあたっては、厳しく、町民から理解が得られる採用・雇用であるべきである。

今後、規則（選考により採用できる職）の見直しも含め、

信頼される町政運営をされるようお願いしております。

トクモ

委員会

委員会には、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の3委員会があります。

本町議会では、常任委員会として、総務経済常任委員会と文教厚生常任委員会の2常任委員会と議会運営委員会を条例に基づき設置しています。(いずれも任期は2年)

特別委員会は、特定の事件を審査・調査するため必要と認めるとおり、議会の議決で都度設置されるもので、現在2つの特別委員会を設置中です。

議会本会議の インターネット 中継始まる

～ 全国で視聴可能 ～

本町議会では、開かれた議会を目指し、以前より検討していましたが、『議会のインターネット中継』が、6月定例会より開始しました。議場に2台（議員側、執行部側）のビデオカメラを設置し、議会の模様をライブ（後日録画でも視聴可能）で配信するものです。

視聴方法は、瀬戸内町ホームページより「瀬戸内町議会中継」をクリックしますと全国どこでもご覧いただけます。

皆様からのご意見・ご要望をお待ちしています。

第56回奄美群島市町村議会議員大会が、5月16日（木）天城町B&G海洋センターに於いて開催されました。

大会では、大島本島南部3町村（大和村、宇検村、瀬戸内町）の共通議題として、「主要地方道名瀬～瀬戸内線及び一般県道曾津高崎線、一般県道篠川～下福線の改良促進について」を提出、本町の林 健二総務経済常任委員長が提案理由説明を行い、全会一致で採択されました。また、自治功勞（10年以上在職）表彰として、岡田弘通議員、中村義隆議員、向野 忍議員、鎌田愛人議員が表彰されました。

自治功勞表彰

～ 在職10年以上 ～

おめでと
う
ございます



永年勤続者（10年以上）として、大島郡町村議会議長会表彰を受けました。（写真左より向野議員、中村議員、岡田議員、鎌田議員）



～ 奄美群島市町村
議会議員大会 ～



編集後記

◆議会運営委員会による所管事務調査「議会の広報に関する調査」の意見を踏まえ、6月定例議会からインターネット中継を開始いたしました。

◆議会を傍聴する時間がない方やケーブルTVを視聴できない地域においても議会の状況がインターネットにより視聴ができるようになりました。

◆今後も「より開かれた議会」を目指すと共に、議員各位の資質の向上が図られるものと思えます。（鎌田）

議会報編集委員会

委員長	林 健二
副委員長	鎌田 愛人
委員	安 和弘
〃	岡田 弘通
〃	池田 啓一
〃	吉見 洋和